

2018年5月7日

正会員各位

公益社団法人日本雪氷学会
会長 高橋 修平 〔公印〕
〔省略〕

新緑の候、皆様にはますますご活躍のこととご推察申し上げます。2018 年度総会についての案内を送付させていただきます。

正会員各位におかれましては以下の議案説明をお読みのうえ、総会への出席を予定されている方を含めて、すべての正会員の皆様が同封の返信用はがきを、**5月18日必着**でお送りくださいますようお願いいたします。

なお、**総正会員2分の1以上の議決定足数**を確保するため、期限前ですが、5月14日以降、返信のない皆様には学会から直接お問い合わせを行いますので、できる限り5月14日までに御返信くださいますようお願い申し上げます。

公益社団法人日本雪氷学会 2018 年度総会
日時 2018 年5 月23 日（水）12:30～13:00
場所 幕張メッセ 国際会議場 202会議室
（千葉県千葉市美浜区）

なお、

13:00～15:00 に 2018 年度日本雪氷学会第 1 回理事会（幕張メッセ国際会議場 202 会議室）を予定しております。

幕張メッセでは日本地球惑星科学連合 2018 年大会が 5 月 20 日から 24 日まで開催されます。プログラム等については以下のサイトをご覧ください。
(http://www.jpгу.org/meeting_2018/)

当日、日本地球惑星科学連合 2018 年大会に参加されない方で、総会出席される方は、大会受付で、雪氷学会総会に参加、と伝えて頂くと、その場限りの参加証が提供されます。

公益社団法人 日本雪氷学会

2018年度 総会次第

1. 開会

2. 議長及び議事録署名人の選出

3. 議 事

(1) 審議事項

- ・ 第1号議案：2017年度事業報告に関する件
- ・ 第2号議案：2017年度決算報告に関する件

(2) 報告事項

- ・ 第1号報告：2018年度事業計画に関する件
- ・ 第2号報告：2018年度収支予算計画に関する件
- ・ 第3号報告：2018年度井上フィールド科学研究基金助成対象選定結果

4. 議長の解任

5. 閉 会

※資料

- 資料1 2017年度事業報告書（第1号議案）
- 資料2 2017年度決算報告書（第2号議案）
- 資料3 2018年度事業計画書（第1号報告）
- 資料4 2018年度収支予算書（第2号報告）
- 資料5 監査報告書

事業分類	事業小分類	事業名	担当		
(定款第4条1項1号) 雪氷及び寒冷に関する 調査、研究、助成	調査	北海道支部 雪氷災害調査チームによる調査	北海道支部		
		関東・中部・西日本支部 大雪災害の情報収集・積雪調査法の開発	関東・中部・西日本支部		
		凍土分科会 日本国内地温・凍結深データの収集・測定	凍土分科会		
	研究	井上フィールド科学研究基金による研究助成の選考(2件)	本部(学術)		
		衛星観測分科会 会員に対する研究協力	衛星観測分科会		
		極地雪氷分科会 ワーキンググループ等による研究・観測計画の検討・北極雪氷研究レビューの検討 ・第3期ドーム計画対応WGによる検討・観測データマネジメントWGによる検討	極地雪氷分科会		
		氷河情報センター 氷河の研究・調査活動に対する援助と啓蒙 氷河情報センター 世界各地の氷河研究に関する資料等の収集	氷河情報センター		
(定款第4条1項1号) 雪氷及び寒冷に関する 研究会、講演会、展示 会等の開催	研究発表会	雪氷研究大会(2017・十日町)の開催 ※日本雪氷学会と合同 (9月24日～9月27日/新潟県十日町市/参加登録者440名/研究発表:口頭139件+ポスター152件) 公開講演会「雪ありて十日町 雪の研究100年ー森林総合研究所十日町試験地創立100周年記念ー」の開催 (9月25日/新潟県十日町市/参加者:361名)	本部 (事業・財務・学術・総務)		
		日本地球惑星科学連合2016大会レクチャーセッション「雪氷学」、「アイスコアと古環境モデリング」の開催	本部(学術)		
		北海道支部 研究発表会の開催(札幌市:5月12日～13日)	北海道支部		
		東北支部 研究発表会の開催 (5月12日～13日/アイーナいわて県民情報交流センター/発表:26件/参加者:35名)	東北支部		
		北信越支部 研究発表会・製品発表検討会(十日町市) (5月27日/十日町市総合福祉センターサンクロス十日町/発表:34件/参加者:55名)	北信越支部		
		※森林総合研究所十日町試験地との共催			
		衛星観測・気象水文分科会合同 スペシャルセッション「雪氷圏-水循環変動研究のネットワーク構築の可能性 へリモートセンシング/現地観測・数値実験・データ同化の最前線から」の開催(9月27日/十日町市)	衛星観測分科会 気象水文分科会		
		極地雪氷分科会 スペシャルセッション1件の開催(9月27日/十日町市) 「SP05「グリーンランドにおける気候・氷河氷床・海洋・環境変動」	極地雪氷分科会		
		凍土分科会 凍土に関する研究発表会の開催・後援	凍土分科会		
		雪氷物性分科会 研究会の開催(9月25日/十日町市)	雪氷物性分科会		
		雪崩分科会 研究会の開催 「Land of Thundering Snow:カナダにおける雪崩バーチャル博物館による雪崩教育と啓蒙活動」 「新潟県内における雪・雪崩対策」(9月25日/新潟県十日町市/参加者44名)	雪崩分科会		
		雪崩分科会 雪氷研究大会スペシャルセッション 「2017年3月27日に栃木県那須岳で発生した雪崩災害」の開催 (9月27日/新潟県十日町市/口頭発表8件,ポスター発表2件)	雪崩分科会		
		吹雪分科会 講演・討論会 スペシャルセッションの開催(9月25日/十日町市) 「吹雪・吹きだまりの計測技術に関する新たな展開」	吹雪分科会		
		雪氷工学分科会・着氷研究会 合同セッションの開催(9月25日/十日町市)	雪氷工学分科会		
	氷河情報センター 若手による氷河紀行の開催(9月25日/十日町市)	氷河情報センター			
	研修会等	第28回雪崩対策の基礎技術研修会の開催 (1月18日～19日/新潟県湯沢町/受講者31名、講師8名)	本部(事業), 雪崩分科会		
		第2回アジア永久凍土会議(ACOP2017)の共催 (7月2日～6日/札幌市/参加者178名(15ヶ国より)/研究発表:口頭86件+ポスター55件)	本部(事業) 凍土分科会		
		International Symposium on Cryosphere and Biosphere 2018 (IGS-Kyoto) の共催 (3月14日～19日/京都市/参加者97名/研究発表:口頭47件+ポスター40件)	本部(事業・学術)		
		III International symposium "Physics, chemistry and mechanics of snow" の共催 (10月2日～6日/ロシア・Yuzhno-Sakhalinsk)	本部(事業・学術)		
		北海道支部 雪氷関連行事の後援・協力(後援1件、協力1件)	北海道支部		
		北海道支部 第9回研修会(ニセコ:4月5日、6日)	北海道支部		
		東北支部 特別講演会の開催(5月12日/アイーナいわて県民情報交流センター/参加者:35名)	東北支部		
		東北支部 積雪観測講習会の開催(3月1日/:ホテルオニコウベ/参加者:9名)	東北支部		
		北信越支部 講演会の開催 今年の雪速報会2016-17(5月31日/長岡市まちなかキャンパス長岡/参加者:120名) ※NPO法人水環境技術研究会、(国研)防災科学技術研究所雪氷防災研究センター、 (一社)北陸地域づくり協会との共催	北信越支部		
		北信越支部 見学会の開催 第22回雪形ウォッチング(5月6日-7日/長野県王滝村・木曾町/参加者:84名) ※国際雪形研究会との共催	北信越支部		
		北信越支部 学習会の開催 新潟大学災害・復興科学研究所 第13回災害環境科学セミナー (6月5日/新潟大学災害・復興科学研究所/参加者:15名) ※新潟大学災害・復興科学研究所との共催	北信越支部		
		北信越支部 ワークショップの後援 AI・IoTを活用した冬期交通網管理の効率化に関するワークショップ (9月14日/長岡市福祉センター「トモシア」/参加者:85名) 主催:(国研)防災科学技術研究所、株式会社スノーテック、株式会社KCS	北信越支部		
		北信越支部 学習会の開催 第11回雪氷防災研究センター・新潟地方気象台合同談話会(12月14日/新潟地方気象台/参加者:27名) ※防災科学技術研究所雪氷防災研究センター、新潟地方気象台との共催	北信越支部		
		北信越支部 学習会の開催 新潟大学災害・復興科学研究所 第16回災害環境科学セミナー (12月22日/新潟大学災害・復興科学研究所/参加者:15名) ※新潟大学災害・復興科学研究所との共催	北信越支部		
		積雪観測講習会の開催 積雪観測&雪結晶撮影講習会(2月10日/防災科学技術研究所雪氷防災研究センター/参加者:20名) ※関東・中部・西日本支部、防災科学技術研究所との共催	北信越支部, 関東・中部・西日本支部		
		北信越支部 雪崩サーチ&レスキュー講習会 in 立山2018(2月20日-22日/国立登山研修所/参加者:19名) ※雪崩事故防止研究会との共催	北信越支部		
		関東・中部・西日本支部 IPGUでのGIS研修会(5/22 18:30-20:30)	関東・中部・西日本支部		
		雪氷化学分科会 講演会 「硝酸と硫酸の安定同位体分析の雪氷化学への応用ー過去の大気酸化環境の復元を目指してー」 (講師 服部洋平(東京工業大学))の開催(9月25日/十日町クレストン)	雪氷化学分科会		
		雪氷工学分科会 見学会の開催(9月26日 塩沢雪害防止実験所)	雪氷工学分科会		
		(定款第4条1項1号) 雪氷及び寒冷に関する 表彰、普及・啓発活動	普及・啓発	雪氷楽会 in 十日町の開催(9月24日/新潟県十日町市/参加者355名)	本部(事業)
				ホームページデザインの変更と編集	本部(広報)
				社会貢献活動(静岡科学館への出典の打診、事務局への問い合わせの対応)	本部(広報)
日本の雪と氷の100選				本部(広報)	
サーバーのシステム更新と管理	本部(電子情報)				
ホームページの運営	本部(電子情報)				
メーリングリストの運営	本部(電子情報)				
支部・分科会ホームページの収容	本部(電子情報)				
学術会議への対応	本部(学術)				
国際協会IACSおよびIACS小委員会(ICSIH)に関する対応	本部(学術)				
日本地球惑星科学連合(JpGU)に対する対応	本部(学術)				
地理学連携機構に対する対応	本部(学術)				
国際雪氷学会(IGS)に対する対応	本部(学術)				
雪氷研究大会におけるプログラム編成に関する対応	本部(学術)				
他団体による研究助成や受賞候補者推薦依頼への対応	本部(学術)				
アルゼンチン氷河台帳問題についての対応	本部(学術)				
宇宙開発体制のあり方に関する「地球観測ランドデザイン」の学会承認についての対応	本部(学術)				

事業分類	事業小分類	事業名	担当		
		北海道支部 ホームページの運営・管理	北海道支部		
		北海道支部 第25回講演会「雪崩から身を守るために」の開催(札幌市:10月28日)	北海道支部		
		北海道支部 雪崩サーチ&レスキュー講習会の開催(札幌市他 10月29日、10月31日、12月12日)	北海道支部		
		北海道支部 「2018サイエンスパーク」への参加(札幌市 7月28日)	北海道支部		
		東北支部 ホームページの運営	東北支部		
		北信越支部 ホームページの運営	北信越支部		
		雪結晶撮影講習会の開催 積雪観測&雪結晶撮影講習会(2月10日/防災科学技術研究所雪氷防災研究センター/参加者:20名) ※関東・中部・西日本支部、防災科学技術研究所との共催	北信越支部、 関東・中部・西日本支部		
		関東・中部・西日本支部 サイエンスアゴラ2017 への出展(11/25)	関東・中部・西日本支部		
		関東・中部・西日本支部 毎日メディアカフェ「雪結晶で読み解く雲の心」(12/14) (毎日メディアカフェ共催)	関東・中部・西日本支部		
		関東・中部・西日本支部 シモバシラ(析出水)の観測会 新春特別企画・地域研究員によるシモバシラ観察会(1/6-7) (兵庫県三田市人と自然の博物館共催)	関東・中部・西日本支部		
		関東・中部・西日本支部 ホームページ、メーリングリストの運営	関東・中部・西日本支部		
		衛星観測分科会 衛星データ利用情報の提供	衛星観測分科会		
		衛星観測分科会 メーリングリストの運用	衛星観測分科会		
		気象水文分科会 メーリングリスト(兼会員名簿)の更新・運用	気象水文分科会		
		気象水文分科会 ホームページ作成・公開	気象水文分科会		
		気象水文分科会 学会誌「雪氷」気象水文特集の企画・編集	気象水文分科会		
		極地雪氷分科会 ホームページによる情報発信ならびにホームページの充実	極地雪氷分科会		
		凍土分科会 ホームページ、メーリングリストの運営	凍土分科会		
		凍土分科会 解説とQ&Aを用いた、人工地盤凍結の正しい知識の啓蒙活動	凍土分科会		
		雪氷化学分科会 ホームページの運営、メーリングリストの運営	雪氷化学分科会		
		雪氷工学分科会 ホームページの運営	雪氷工学分科会		
		雪氷工学分科会 メーリングリストの運用	雪氷工学分科会		
		雪崩分科会 ホームページの更新と管理	雪崩分科会		
		雪崩分科会 メーリングリストの運用と管理、活用	雪崩分科会		
		吹雪分科会 メーリングリストの運用	吹雪分科会		
		吹雪分科会 ホームページの運用	吹雪分科会		
		氷河情報センター 雑誌「雪氷」ならびにWEBを通じての情報提供・ホームページの見直し	氷河情報センター		
		褒賞		日本雪氷学会賞の選考・表彰(学術賞1名、平田賞2名、功績賞1名、論文賞1件)	本部(学術)
				加賀市・中谷宇吉郎科学奨励賞の候補者推薦	本部(学術)
				雪崩災害防止功労者の候補者推薦(該当者なし)	本部(事業)
				北海道支部 雪氷賞の表彰	北海道支部
				東北支部 2017年度東北雪氷賞の表彰(2件)	東北支部
				東北支部 東北雪氷賞選考委員会の開催	東北支部
北信越支部 2017年度北信越支部賞の表彰(1件)	北信越支部				
関東・中部・西日本支部 表彰	関東・中部・西日本支部				
(定款第4条1項1号) 資料の刊行	学会誌	「雪氷」の刊行 ※発行部数1200部(第80巻1号から1150部に変更) 第79巻3号(5月15日発行)、第79巻4号(7月15日発行)「雪氷物性特集」、 第79巻5号(9月15日発行)、「雪氷物性特集」、第79巻6号(11月15日発行)「湿雪特集」、 第80巻1号(1月15日発行)、第80巻2号(3月15日発行)「気象水文特集」	本部(雪氷編集)		
		英文誌「Bulletin of Glaciological Research (BGR)」Vol.35の刊行 (オープンアクセス電子ジャーナルとしてJ-Stage上で公開)	本部(BGR編集)		
		極地雪氷分科会 IGS「ICE polar 2017」への学会関連プロジェクト活動報告の投稿	極地雪氷分科会		
	支部等機関誌	北海道支部 機関誌「北海道の雪氷」36号の刊行	北海道支部		
		東北支部 機関誌「東北の雪と生活」32号の刊行	東北支部		
		東北支部 ニュースレターの刊行(1回)	東北支部		
		北信越支部 機関誌「雪氷北信越」37号の刊行	北信越支部		
		雪崩分科会 ニュースレター No. 59,60の刊行	雪崩分科会		
		(定款第4条1項2号) その他この法人の目的 達成に必要な事業	管理事項	2017年度通常総会の開催(5月23日)	本部(総務)
				理事会の開催 第1回(5月23日)、第2回(6月19日)、第3回(9月24日)、第4回(11月20日)、 第5回(12月1日)、第6回(3月20日)	本部(総務)
顧問・監事会議の開催(9月26日/十日町市)	本部(総務)				
分科会連絡会議の開催(9月27日/十日町市)	本部(総務)				
図書の管理に関する方針の決定	本部(学術・総務)				
北海道支部 総会の開催(5月12日/札幌市)	北海道支部				
北海道支部 理事会(4回/札幌市)顧問・評議会(1回/札幌市)の開催	北海道支部				
東北支部 総会の開催(5月12日/アイーナいわて県民情報交流センター)	東北支部				
東北支部 理事会の開催(5月12日/アイーナいわて県民情報交流センター)	東北支部				
北信越支部 総会の開催(5月27日/十日町市総合福祉センターサンクロス十日町)	北信越支部				
北信越支部 理事・幹事合同会議の開催(4月24日~5月1日/文書, 12月11日/長岡市)	北信越支部				
北信越支部 理事会(5月27日/十日町市)	北信越支部				
北信越支部 顧問・評議会の開催(12月11日/長岡市)	北信越支部				
関東・中部・西日本支部 総会の開催(東京)	関東・中部・西日本支部				
関東・中部・西日本支部 理事会の開催(3回:東京、十日町、東京)	関東・中部・西日本支部				
衛星観測分科会 総会の開催(9月27日/十日町市)	衛星観測分科会				
気象水文分科会 総会の開催(9月27日/十日町市)	気象水文分科会				
極地雪氷分科会 総会の開催(9月25日/十日町市)	極地雪氷分科会				
凍土分科会 総会の開催(9月25日/十日町市)	凍土分科会				
雪氷化学分科会 総会の開催(9月25日/十日町市)	雪氷化学分科会				
雪氷物性分科会 総会の開催(9月25日/十日町市)	雪氷物性分科会				
雪氷工学分科会 総会の開催(9月25日/十日町市)	雪氷工学分科会				
雪氷・雪崩分科会・雪工・雪崩防災委員会合同総会の開催(9月25日/十日町市/参加者44名)	雪崩分科会				
吹雪分科会 総会の開催(9月25日/十日町市)	吹雪分科会				
氷河情報センター 総会の開催(9月25日/十日町市)	氷河情報センター				

貸借対照表

2018年 3月31日現在

(単位:円)

公益社団法人日本雪氷学会

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	14,472,664	13,377,782	1,094,882
未収金	916,471	1,122,000	△ 205,529
棚卸資産	623,946	632,382	△ 8,436
流動資産合計	16,013,081	15,132,164	880,917
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産	21,324,720	21,324,720	0
基本財産合計	21,324,720	21,324,720	0
(2) 特定資産			
井上フィールド科学研究助成基金	19,984,837	20,305,618	△ 320,781
学生優秀発表賞運用資金	58,847	58,847	0
対馬基金(雪氷充実化資金)	649,852	791,940	△ 142,088
雪氷楽会積立基金	77,785	813,578	△ 735,793
講演会事業積立基金	916,922	1,036,090	△ 119,168
研究会大会事業積立基金	851,199	1,200,000	△ 348,801
HP改良事業積立基金	0	300,000	△ 300,000
特定資産合計	22,539,442	24,506,073	△ 1,966,631
固定資産合計	43,864,162	45,830,793	△ 1,966,631
資産合計	59,877,243	60,962,957	△ 1,085,714
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,632,099	1,011,772	620,327
前受金	0	114,000	△ 114,000
前受会費	4,981,000	4,854,000	127,000
預り金	6,138	9,207	△ 3,069
流動負債合計	6,619,237	5,988,979	630,258
負債合計	6,619,237	5,988,979	630,258
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
受取寄附金(井上フィールド科学研究助成基金)	19,984,837	20,305,618	△ 320,781
受取寄附金(学生優秀発表賞運用資金)	58,847	58,847	0
受取寄附金(対馬基金)	649,852	791,940	△ 142,088
指定正味財産合計	20,693,536	21,156,405	△ 462,869
(うち特定資産への充当額)	(20,693,536)	(21,156,405)	(△462,869)
2. 一般正味財産	32,564,470	33,817,573	△ 1,253,103
(うち基本財産への充当額)	21,324,720	21,324,720	0
(うち特定資産への充当額)	(1,845,906)	(3,349,668)	(△1,503,762)
正味財産合計	53,258,006	54,973,978	△ 1,715,972
負債及び正味財産合計	59,877,243	60,962,957	△ 1,085,714

正味財産増減計算書

2017年 4月 1日から2018年 3月31日まで

公益社団法人日本雪氷学会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	278,160	278,160	0
基本財産受取利息	278,160	278,160	0
特定資産運用益	119,359	18	119,341
特定資産受取利息	119,359	18	119,341
受取会費	9,492,000	9,722,000	△ 230,000
正会員受取会費	6,268,000	6,340,000	△ 72,000
特別会員受取会費	430,000	490,000	△ 60,000
賛助会員受取会費	1,870,000	1,920,000	△ 50,000
購読会員受取会費	924,000	972,000	△ 48,000
事業収益	7,845,592	8,185,620	△ 340,028
研究大会事業収益	4,906,409	3,390,900	1,515,509
研修会事業収益	923,500	523,000	400,500
出版事業収益	2,015,683	4,271,720	△ 2,256,037
受取負担金	100,000	100,000	0
中谷奨励賞選考委託	100,000	100,000	0
受取寄付金	1,713,900	1,059,432	654,468
受取寄付金	500,000	0	500,000
分科会費	1,000	51,000	△ 50,000
財団の賛助会費	200,000	200,000	0
受取寄付金等振替額	1,012,900	808,432	204,468
雑収益	30,920	415,118	△ 384,198
受取利息	120	191	△ 71
雑収益	30,800	414,927	△ 384,127
経常収益計	19,579,931	19,760,348	△ 180,417
(2) 経常費用			
事業費	17,650,439	13,938,114	3,712,325
臨時雇賃金	1,238,760	687,180	551,580
旅費交通費	2,708,958	887,654	1,821,304
通信運搬費	702,606	755,448	△ 52,842
消耗什器備品費	0	207,900	△ 207,900
消耗品費	950,230	813,118	137,112
印刷製本費	5,315,958	5,863,953	△ 547,995
広告宣伝費	0	125,361	△ 125,361
会議費	233,886	185,408	48,478
会場費	2,206,257	1,230,451	975,806
賃借料	22,356	41,904	△ 19,548
保険料	30,757	30,974	△ 217
諸謝金	180,870	191,481	△ 10,611
支払助成金	440,000	0	440,000
委託費	2,695,164	1,956,095	739,069
手数料	183,351	139,981	43,370
サイト運営費	466,044	522,564	△ 56,520
雑費	141,242	140,642	600
未収会費放棄損	134,000	158,000	△ 24,000
管理費	3,182,595	3,698,597	△ 516,002
旅費交通費	355,872	678,071	△ 322,199
通信運搬費	210,804	274,923	△ 64,119
消耗品費	97,993	8,155	89,838
印刷製本費	271,923	425,882	△ 153,959
会議費	24,710	108,000	△ 83,290
会場費	23,100	49,020	△ 25,920
委託費	1,971,755	1,919,186	52,569
手数料	76,704	64,454	12,250
諸会費	10,000	10,000	0
雑費	5,734	2,906	2,828
未収会費放棄損	134,000	158,000	△ 24,000
経常費用計	20,833,034	17,636,711	3,196,323
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,253,103	2,123,637	△ 3,376,740
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,253,103	2,123,637	△ 3,376,740
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,253,103	2,123,637	△ 3,376,740
一般正味財産期首残高	33,817,573	31,693,936	2,123,637
一般正味財産期末残高	32,564,470	33,817,573	△ 1,253,103
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	550,000	600,000	△ 50,000
雪氷災害調査活動受取寄付金	550,000	600,000	△ 50,000
特定資産運用益	119,371	149,348	△ 29,977
特定資産受取利息	119,371	149,348	△ 29,977
特定資産評価益	0	109,728	△ 109,728
特定資産評価益	0	109,728	△ 109,728
一般正味財産への振替額	△ 1,132,240	△ 808,432	△ 323,808
当期指定正味財産増減額	△ 462,869	50,644	△ 513,513
指定正味財産期首残高	21,156,405	21,105,761	50,644
指定正味財産期末残高	20,693,536	21,156,405	△ 462,869
III 正味財産期末残高	53,258,006	54,973,978	△ 1,715,972

予算対比正味財産増減計算書

2017年 4月 1日から2018年 3月31日まで

公益社団法人日本雪水学会

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	230,000	278,160	△ 48,160
基本財産受取利息	230,000	278,160	△ 48,160
特定資産運用益	146,500	119,359	27,141
特定資産受取利息	146,500	119,359	27,141
受取会費	9,640,000	9,492,000	148,000
正会員受取会費	6,228,000	6,268,000	△ 40,000
特別会員受取会費	460,000	430,000	30,000
賛助会員受取会費	1,980,000	1,870,000	110,000
購読会員受取会費	972,000	924,000	48,000
事業収益	10,497,000	7,845,592	2,651,408
研究大会事業収益	7,567,000	4,906,409	2,660,591
研修会事業収益	1,030,000	923,500	106,500
出版事業収益	1,900,000	2,015,683	△ 115,683
受取負担金	100,000	100,000	0
中谷奨励賞選考委託	100,000	100,000	0
受取寄付金	2,043,500	1,713,900	329,600
受取寄付金	40,000	500,000	△ 460,000
分科会費	0	1,000	△ 1,000
財団の賛助会費	200,000	200,000	0
受取寄付金等振替額	1,803,500	1,012,900	790,600
雑収益	500	30,920	△ 30,420
受取利息	500	120	380
雑収益	0	30,800	△ 30,800
経常収益計	22,657,500	19,579,931	3,077,569
(2) 経常費用			
事業費	21,159,986	17,650,439	3,509,547
臨時雇賃金	943,800	1,238,760	△ 294,960
旅費交通費	4,306,470	2,708,958	1,597,512
通信運搬費	882,662	702,606	180,056
消耗品費	918,350	950,230	△ 31,880
印刷製本費	5,539,000	5,315,958	223,042
会議費	1,453,944	233,886	1,220,058
会場費	2,066,232	2,206,257	△ 140,025
賃借料	0	22,356	△ 22,356
保険料	58,520	30,757	27,763
諸謝金	318,718	180,870	137,848
支払助成金	1,030,000	440,000	590,000
委託費	2,195,000	2,695,164	△ 500,164
手数料	96,696	183,351	△ 86,655
サイト運営費	1,224,570	466,044	758,526
雑費	1,024	141,242	△ 140,218
未収会費放棄損	125,000	134,000	△ 9,000
管理費	3,690,600	3,182,595	508,005
旅費交通費	792,000	355,872	436,128
通信運搬費	229,500	210,804	18,696
消耗品費	0	97,993	△ 97,993
印刷製本費	300,000	271,923	28,077
会議費	70,000	24,710	45,290
会場費	43,100	23,100	20,000
委託費	2,045,000	1,971,755	73,245
手数料	66,000	76,704	△ 10,704
諸会費	10,000	10,000	0
雑費	10,000	5,734	4,266
未収会費放棄損	125,000	134,000	△ 9,000
経常費用計	24,850,586	20,833,034	4,017,552
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,193,086	△ 1,253,103	△ 939,983
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,193,086	△ 1,253,103	△ 939,983
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,193,086	△ 1,253,103	△ 939,983
一般正味財産期首残高	34,236,573	33,817,573	419,000
一般正味財産期末残高	32,043,487	32,564,470	△ 520,983
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	800,000	550,000	250,000
雪氷災害調査活動受取寄付金	800,000	550,000	250,000
特定資産運用益	146,500	119,371	27,129
特定資産受取利息	146,500	119,371	27,129
一般正味財産への振替額	△ 1,950,000	△ 1,132,240	△ 817,760
当期指定正味財産増減額	△ 1,003,500	△ 462,869	△ 540,631
指定正味財産期首残高	21,156,405	21,156,405	0
指定正味財産期末残高	20,152,905	20,693,536	△ 540,631
III 正味財産期末残高	52,196,392	53,258,006	△ 1,061,614

正味財産増減計算書内訳表

2017年 4月 1日から2018年 3月31日まで

公益社団法人日本雪水学会

科 目	公益目的事業		法人会計	内部取引消去	合 計
	公1	小計			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	278,160	278,160	0	0	278,160
基本財産受取利息	278,160	278,160	0	0	278,160
特定資産運用益	119,359	119,359	0	0	119,359
特定資産受取利息	119,359	119,359	0	0	119,359
受取会費	5,208,000	5,208,000	4,284,000	0	9,492,000
正会員受取会費	3,134,000	3,134,000	3,134,000	0	6,268,000
特別会員受取会費	215,000	215,000	215,000	0	430,000
賛助会員受取会費	935,000	935,000	935,000	0	1,870,000
購読会員受取会費	924,000	924,000	0	0	924,000
事業収益	7,975,592	7,975,592	0	△ 130,000	7,845,592
研究大会事業収益	4,906,409	4,906,409	0	0	4,906,409
研修会事業収益	923,500	923,500	0	0	923,500
出版事業収益	2,145,683	2,145,683	0	△ 130,000	2,015,683
受取負担金	100,000	100,000	0	0	100,000
中谷奨励賞選考委託	100,000	100,000	0	0	100,000
受取寄付金	1,713,900	1,713,900	0	0	1,713,900
受取寄付金	500,000	500,000	0	0	500,000
分科会費	1,000	1,000	0	0	1,000
財団の賛助会費	200,000	200,000	0	0	200,000
受取寄付金等振替額	1,012,900	1,012,900	0	0	1,012,900
雑収益	0	0	30,920	0	30,920
受取利息	0	0	120	0	120
雑収益	0	0	30,800	0	30,800
経常収益計	15,395,011	15,395,011	4,314,920	△ 130,000	19,579,931
(2) 経常費用					
事業費	17,780,439	17,780,439	0	△ 130,000	17,650,439
臨時雇賃金	1,238,760	1,238,760	0	0	1,238,760
旅費交通費	2,708,958	2,708,958	0	0	2,708,958
通信運搬費	702,606	702,606	0	0	702,606
消耗品費	950,230	950,230	0	0	950,230
印刷製本費	5,445,958	5,445,958	0	△ 130,000	5,315,958
会議費	233,886	233,886	0	0	233,886
会場費	2,206,257	2,206,257	0	0	2,206,257
賃借料	22,356	22,356	0	0	22,356
保険料	30,757	30,757	0	0	30,757
諸謝金	180,870	180,870	0	0	180,870
支払助成金	440,000	440,000	0	0	440,000
委託費	2,695,164	2,695,164	0	0	2,695,164
手数料	183,351	183,351	0	0	183,351
サイト運営費	466,044	466,044	0	0	466,044
雑費	141,242	141,242	0	0	141,242
未収会費放棄損	134,000	134,000	0	0	134,000
管理費	0	0	3,182,595	0	3,182,595
旅費交通費	0	0	355,872	0	355,872
通信運搬費	0	0	210,804	0	210,804
消耗品費	0	0	97,993	0	97,993
印刷製本費	0	0	271,923	0	271,923
会議費	0	0	24,710	0	24,710
会場費	0	0	23,100	0	23,100
委託費	0	0	1,971,755	0	1,971,755
手数料	0	0	76,704	0	76,704
諸会費	0	0	10,000	0	10,000
雑費	0	0	5,734	0	5,734
未収会費放棄損	0	0	134,000	0	134,000
経常費用計	17,780,439	17,780,439	3,182,595	△ 130,000	20,833,034
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,385,428	△ 2,385,428	1,132,325	0	△ 1,253,103
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,385,428	△ 2,385,428	1,132,325	0	△ 1,253,103
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,385,428	△ 2,385,428	1,132,325	0	△ 1,253,103
一般正味財産期首残高	25,953,252	25,953,252	7,864,321	0	33,817,573
一般正味財産期末残高	23,567,824	23,567,824	8,996,646	0	32,564,470
II 指定正味財産増減の部					
受取寄付金	550,000	550,000	0	0	550,000
雪氷災害調査活動受取寄付金	550,000	550,000	0	0	550,000
特定資産運用益	119,371	119,371	0	0	119,371
特定資産受取利息	119,371	119,371	0	0	119,371
一般正味財産への振替額	△ 1,132,240	△ 1,132,240	0	0	△ 1,132,240
当期指定正味財産増減額	△ 462,869	△ 462,869	0	0	△ 462,869
指定正味財産期首残高	21,156,405	21,156,405	0	0	21,156,405
指定正味財産期末残高	20,693,536	20,693,536	0	0	20,693,536
III 正味財産期末残高	44,261,360	44,261,360	8,996,646	0	53,258,006

財 産 目 録

2018年3月31日現在

公益社団法人日本雪水学会

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)現金預金			
現金	手元保管	運転資金として	350,000
預金	三井住友銀行 飯田橋支店(6321723)	運転資金として	10,669,404
	ゆうちょ銀行 総合口座(52749181)	運転資金として	2,468,253
	三井住友銀行 飯田橋支店(6802408)	運転資金として	300,000
	北洋銀行 北7条支店(0258234)	運転資金として	61,900
振替口座	ゆうちょ銀行 振替口座(0134091)	運転資金として	623,005
	ゆうちょ銀行 振替口座(0776480)	運転資金として	102
		預金	13,499,557
		振替口座	623,107
		<現金・預金計>	14,472,664
未収金			
未収会費	正会員・学生会員・購読会員会費	2016・2017年度の未納分会費	658,000
未収金		学会誌掲載料	258,471
		<未収金計>	916,471
棚卸資産	書籍在庫	出版事業の在庫	623,946
流動資産合計			16,013,081
(固定資産)基本財産			
投資有価証券	広島県平成20年度第5回公募公債	公益目的保有財産であり、運用益を事業の財源として使用している。	11,000,000
	第321回利付国債	同上	5,028,960
	第151回利付国債	同上	5,295,760
		<基本財産計>	21,324,720
特定資産			
井上フィールド科学研究助成基金	第151回利付国債	公益目的保有財産であり、井上フィールド基金助成事業の財源として使用している。	9,992,000
	ゆうちょ銀行総合口座(94120641)	同上	9,992,837
学生優秀発表賞運用資金	三井住友銀行 飯田橋支店(6802408)	寄付により受け入れた資産であり、学生褒賞事業の財源として使用している。	58,847
対馬基金(雪水充実化資金)	三井住友銀行 飯田橋支店(6802408)	寄付により受け入れた資産であり、「雪水」論文事業の財源として使用している。	649,852
雪水楽会積立基金	三井住友銀行 飯田橋支店(6802408)	特定費用準備資金であり、雪水楽会事業の財源として使用している。	77,785
講演会事業積立基金	三井住友銀行 飯田橋支店(6802408)	特定費用準備資金であり、講演会事業の財源として使用している。	916,922
研究会事業積立基金	三井住友銀行 飯田橋支店(6802408)	特定費用準備資金であり、研究会事業の財源として使用している。	851,199
		<特定財産計>	22,539,442
固定資産合計			43,864,162
資産合計			59,877,243
(流動負債)未払金	業務委託費・事業費等	翌年度支払い	1,632,099
前受会費	正会員・学生会員・賛助会費	公益目的事業及び管理目的の事業に使用する翌年度会費	4,981,000
預り金	源泉税(報酬)		6,138
負債合計			6,619,237
正味財産			53,258,006

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債権・・・取得価格(償却原価法)をもって貸借対照表価額とする。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

個別法による原価法(収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法)によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高 (2017.3.31)	当期増加額	当期減少額	当期末残高 (2018.3.31)
基本財産				
投資有価証券	21,324,720	0	0	21,324,720
小 計	21,324,720	0	0	21,324,720
特定資産				
井上フィールド科学研究助成基金	20,305,618	23	320,804	19,984,837
学生優秀発表賞運用資金	58,847	0	0	58,847
雪氷災害調査資金	0	0	0	0
対馬基金(雪氷充実化資金)	791,940	8	142,096	649,852
雪氷楽会積立基金	813,578	8	735,801	77,785
講演事業積立基金	1,036,090	11	119,179	916,922
研究会事業積立基金	1,200,000	0	348,801	851,199
HP改良事業積立基金	300,000	0	300,000	0
小 計	24,506,073	50	1,966,681	22,539,442
合 計	45,830,793	50	1,966,681	43,864,162

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高 (2018.3.31)	(うち指定正味財 産への充当額)	(うち一般正味財 産への充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
投資有価証券	21,324,720	(0)	(21,324,720)	-
小 計	21,324,720	(0)	(21,324,720)	-
特定資産				
井上フィールド科学研究助成基金	19,984,837	(19,984,837)	()	-
学生優秀発表賞運用資金	58,847	(58,847)	()	-
雪氷災害調査資金	0	(0)	()	-
対馬基金(雪氷充実化資金)	649,852	(649,852)	()	-
雪氷楽会積立基金	77,785	()	(77,785)	-
講演事業積立基金	916,922	()	(916,922)	-
研究会事業積立基金	851,199	()	(851,199)	-
HP改良事業積立基金	0	()	(0)	-
小 計	22,539,442	(20,693,536)	(1,845,906)	-
合 計	43,864,162	(20,693,536)	(23,170,626)	-

4. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価格	時価	評価損益
国債			
第321回利付国債(10年)	5,028,960	5,221,870	192,910
第151回利付国債(20年)	15,287,760	17,381,091	2,093,331
地方債			
広島県平成20年度第5回公債	11,000,000	11,132,407	132,407
合 計	31,316,720	33,735,368	2,418,648

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金額
経常収益への振替額	
雪氷災害調査費計上による振替額	550,000
井上フィールド基金助成金交付による振替額	440,144
対馬基金(雪氷充実化資金)計上による振替額	142,096
合 計	1,132,240

附属明細書

1. 特定資産の明細

特定資産について、財務諸表に対する注記 2.特定資産の増減額及びその残高に記載をしているため、記載を省略する。

公益社団法人日本雪氷学会 2018年度 事業計画書

事業分類	事業小分類	事業名	担当	
1 調査・研究	調査	雪氷災害調査チームによる調査	北海道支部	
		大雪災害の情報収集・積雪調査法の開発	関東・中部・西日本支部	
		雪合宿の実施	雪氷化学分科会	
		日本国内地温・凍結深データの収集・測定	凍土分科会	
		井上フィールド科学研究基金による研究助成	本部 (学術)	
	研究	氷河の研究・調査活動に対する援助と啓蒙	氷河情報センター	
		世界各地の氷河研究に関する資料等の収集	氷河情報センター	
		ワーキンググループ等による研究・観測計画の検討	極地雪氷分科会	
		凍土壁に関する解説のQ&Aの更新	凍土分科会	
		雪崩分科会会員に対する研究協力	雪崩分科会	
		衛星観測分科会会員に対する研究協力	衛星観測分科会	
研究発表会	研究発表会	雪氷研究大会 (2018・札幌) の開催	本部 (事業)	
		雪氷研究大会 (2019) 実行委員会の開催	本部 (事業)	
		International Ocean and Polar Engineering Conference 2018 の後援	本部 (事業)	
		「雪氷学」セッション (日本地球惑星科学連合大会)	本部 (学術)	
		「アイスコアと古環境モデリング」セッション (日本地球惑星科学連合大会)	本部 (学術)	
		北海道支部 研究発表会の開催 (札幌市)	北海道支部	
		東北支部 研究発表会の開催 (弘前市)	東北支部	
		北信越支部 研究発表会・製品発表検討会の開催 (射水市)	北信越支部	
		衛星観測分科会 研究セッションの開催	衛星観測分科会	
		凍土に関する研究発表会の開催・後援	凍土分科会	
		雪氷物性シンポジウム2018の開催	雪氷物性分科会	
		雪氷工学分科会 研究セッションの開催	雪氷工学分科会	
		雪崩分科会 研究会の開催	雪崩分科会	
		研修会等	第29回雪崩対策の基礎技術研修会の開催	本部 (事業)
			北海道支部 地域講演会の開催	北海道支部
	北海道支部 雪氷関連行事の共催・後援		北海道支部	
	東北支部 特別講演会 (1回)		東北支部	
	東北支部 講習会の開催 (1回)		東北支部	
	北信越支部 講演会の開催 (2回)		北信越支部	
	北信越支部 見学会の開催 (1回)		北信越支部	
	北信越支部 学習会の開催 (3回)		北信越支部	
	北信越支部 積雪観測講習会の開催 (1回)		北信越支部	
	日本地球惑星科学連合大会でのGIS研修会		関東・中部・西日本支部	
	雪氷化学分科会 講演会の開催		雪氷化学分科会	
	極地雪氷分科会 提案型セッションの開催 (雪氷研究大会 (2018・札幌))		極地雪氷分科会	
	凍土分科会 講演会・セミナーの開催・後援		凍土分科会	
	吹雪分科会 提案型セッションの開催		吹雪分科会	
	雪氷工学分科会 着氷研究会との合同研修会		雪氷工学分科会	
	普及・啓発	雪氷学会in札幌の開催	本部 (事業)	
		学術会議への対応	本部 (学術)	
		国際学術団体 (IGS, IACSおよびICSIH (IAHS), CliC等)に関する情報収集・対応	本部 (学術)	
		他団体による研究助成や受賞候補者推薦依頼への対応	本部 (学術)	
		雪氷研究大会におけるプログラム編成に関する対応	本部 (学術)	
		諸国際・国内学術推進の動向に関する情報収集	本部 (学術)	
		日本地球惑星科学連合 (JpGU) への対応	本部 (学術)	
		ホームページデザインの変更と編集	本部 (広報)	
		社会貢献活動 (展示物作成・巡回展キットの貸出し)	本部 (広報)	
		日本の雪と氷の100選	本部 (広報)	
		サーバーのシステム更新と管理	本部 (電子情報)	
		ホームページの運営	本部 (電子情報)	
		メーリングリストの運営	本部 (電子情報)	
		支部・分科会ホームページの収容	本部 (電子情報)	
		北海道支部 ホームページの運営・管理	北海道支部	
		北海道支部 社会貢献事業 (雪氷教育等) の実施	北海道支部	
		東北支部 ホームページの運営	東北支部	
北信越支部 ホームページの運営		北信越支部		
北信越支部 教育普及に関する事業の開催 (2回)		北信越支部		
積雪断面観測講習会 (北信越支部共催)		関東・中部・西日本支部		
サイエンスアゴラ2018 への出展		関東・中部・西日本支部		
関東以西ホームページ、メーリングリストの運営		関東・中部・西日本支部		
シモバシラ (析出水) の観測会 (高尾山)		関東・中部・西日本支部		
衛星観測分科会 衛星データ利用情報の提供		衛星観測分科会		
衛星観測分科会 メーリングリストの運用		衛星観測分科会		
雑誌「雪氷」ならびにWEBを通じての情報提供		氷河情報センター		
極地雪氷分科会 ホームページによる情報発信並びにホームページの充実		極地雪氷分科会		
雪氷化学分科会 ホームページの運営		雪氷化学分科会		
気象水文分科会 メーリングリスト (兼会員名簿) の更新・運用		気象水文分科会		
気象水文分科会 ホームページの運用		気象水文分科会		
凍土分科会 ホームページ、メーリングリストの運営		凍土分科会		
凍土分科会 凍土に関する啓蒙書に関する検討		凍土分科会		
吹雪分科会 メーリングリストの運用		吹雪分科会		
吹雪分科会 ホームページの運用		吹雪分科会		
雪崩分科会 ホームページの充実と活用		雪崩分科会		
雪崩分科会 メーリングリストの活用	雪崩分科会			
雪氷工学分科会 ホームページの充実と活用	雪氷工学分科会			
雪氷工学分科会 メーリングリストの活用	雪氷工学分科会			

公益社団法人日本雪氷学会 2018年度 事業計画書

事業分類	事業小分類	事業名	担当
	褒賞	学会賞の選考・表彰・報告	本部（学術）
		中谷宇吉郎科学奨励賞推薦	本部（学術）
		北海道支部 雪氷賞の表彰	北海道支部
		2018年度東北雪氷賞の表彰	東北支部
		東北雪氷賞選考委員会の開催	東北支部
		2018年度北信越支部賞の表彰	北信越支部
		関東以西支部賞の表彰	関東・中部・西日本支部
3出版事業	学会誌	「雪氷」80巻3～6号, 81巻1～2号の刊行, 特集号の刊行	本部（雪氷編集）
		「Bulletin of Glaciological Research (BGR)」 Vol.36の刊行	本部（BGR編集）
		「Bulletin of Glaciological Research (BGR)」 冊子合本 Vol.35-36の刊行	本部（BGR編集）
	支部等機関誌	北海道支部 機関誌「北海道の雪氷」37号の刊行	北海道支部
		東北支部機関誌「東北の雪と生活」33号の刊行	東北支部
		東北支部ニュースレターの刊行（2～3回）	東北支部
		北信越支部 機関誌「雪氷北信越」38号の刊行	北信越支部
		雪崩分科会 ニュースレターの発行	雪崩分科会
4その他	管理事項	2018年度通常総会, 理事会並びにその他会合の開催	本部（総務）
		図書管理	本部（学術）
		北海道支部 総会の開催（札幌市）	北海道支部
		北海道支部 理事会、評議員会など会議の開催	北海道支部
		東北支部 理事会の開催（弘前市）	東北支部
		東北支部 総会の開催（弘前市）	東北支部
		北信越支部 理事・幹事合同会議の開催	北信越支部
		北信越支部 顧問・評議委員会の開催	北信越支部
		関東以西支部 総会の開催（東京）	関東・中部・西日本支部
		関東以西支部 理事会の開催（3回）	関東・中部・西日本支部
		衛星観測分科会 総会の開催	衛星観測分科会
		氷河情報センター 総会の開催	氷河情報センター
		極地雪氷分科会 総会の開催（雪氷研究大会2018・札幌）	極地雪氷分科会
		雪氷化学分科会 総会の開催	雪氷化学分科会
		気象水文分科会 総会の開催	気象水文分科会
		凍土分科会 総会の開催	凍土分科会
		吹雪分科会 総会の開催	吹雪分科会
		雪氷物性分科会 総会の開催	雪氷物性分科会
		雪崩分科会 総会の開催	雪崩分科会
		雪氷工学分科会 総会の開催	雪氷工学分科会

【資料4】

正味財産増減予算書

2018年4月1日から2019年3月31日まで

公益社団法人 日本雪氷学会

(単位:円)

科目	公益目的事業 会計	法人会計	内部取引 控除	平成30年度 予算(A)	平成29年度 予算(B)	増減 (A-B)
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
1. 基本財産運用益	230,000	0		230,000	230,000	0
基本財産受取利息	230,000	0		230,000	230,000	0
2. 特定資産運用益	119,340	0		119,340	146,500	-27,160
特定資産受取利息	119,340	0		119,340	146,500	-27,160
3. 受取会費	5,256,000	4,296,000		9,552,000	9,640,000	-88,000
正会員会費	3,116,000	3,116,000		6,232,000	6,228,000	4,000
特別会員会費	230,000	230,000		460,000	460,000	0
賛助会員会費	950,000	950,000		1,900,000	1,980,000	-80,000
購読会員会費	960,000	0		960,000	972,000	-12,000
4. 事業収益	7,797,000	0		7,797,000	10,497,000	-2,700,000
研究大会事業収益	3,907,000	0		3,907,000	7,567,000	-3,660,000
研修会事業収益	905,000	0		905,000	1,030,000	-125,000
出版事業収益	2,985,000	0		2,985,000	1,900,000	1,085,000
5. 受取補助金等	0	0		0	0	0
科研費等補助金・助成金	0	0		0	0	0
6. 受取負担金	100,000	0		100,000	100,000	0
中谷奨励賞選考委託	100,000	0		100,000	100,000	0
7. 受取寄付金	2,020,660	0		2,020,660	2,043,500	-22,840
受取寄付金	40,000	0		40,000	40,000	0
分科会費	0	0		0	0	0
財団の賛助会費	200,000	0		200,000	200,000	0
受取寄付金等振替額	1,780,660	0		1,780,660	1,803,500	-22,840
8. 雑収益	500	0		500	500	0
受取利息	500	0		500	500	0
経常収益計	15,523,500	4,296,000		19,819,500	22,657,500	-2,838,000
(2) 経常費用						
1. 事業費	18,847,708	0		18,847,708	21,159,986	-2,312,278
臨時雇賃金	1,149,000	0		1,149,000	943,800	205,200
旅費交通費	1,875,500	0		1,875,500	4,306,470	-2,430,970
通信運搬費	1,004,000	0		1,004,000	882,662	121,338
消耗品費	920,000	0		920,000	918,350	1,650
印刷製本費	5,897,450	0		5,897,450	5,539,000	358,450
会議費	1,600,000	0		1,600,000	1,453,944	146,056
会場費	1,268,700	0		1,268,700	2,066,232	-797,532
保険料	45,000	0		45,000	58,520	-13,520
諸謝金	238,822	0		238,822	318,718	-79,896
支払助成金	1,000,000	0		1,000,000	1,030,000	-30,000
委託費	2,392,450	0		2,392,450	2,195,000	197,450
手数料	105,524	0		105,524	96,696	8,828
サイト運営費	1,174,262	0		1,174,262	1,224,570	-50,308
雑費	52,000	0		52,000	1,024	50,976
未収会費放棄損	125,000	0		125,000	125,000	0

【資料4】

(単位:円)

科目	公益目的事業 会計	法人会計	内部取引 控除	平成30年度 予算(A)	平成29年度 予算(B)	増減 (A-B)
2. 管理費	0	4,017,150		4,017,150	3,690,600	326,550
臨時雇賃金	0	0		0	0	0
旅費交通費	0	880,000		880,000	792,000	88,000
通信運搬費	0	239,500		239,500	229,500	10,000
消耗品費	0	0		0	0	0
印刷製本費	0	300,000		300,000	300,000	0
会議費	0	100,000		100,000	70,000	30,000
会場費	0	34,200		34,200	43,100	-8,900
諸謝金	0	0		0	0	0
手数料	0	66,000		66,000	66,000	0
委託費	0	2,142,450		2,142,450	2,045,000	97,450
諸会費	0	50,000		50,000	10,000	40,000
雑費	0	80,000		80,000	10,000	70,000
未収会費放棄損	0	125,000		125,000	125,000	0
経常費用計	18,847,708	4,017,150		22,864,858	24,850,586	-1,985,728
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0		0	0	0
評価損益等計	0	0		0	0	0
当期経常増減額	-3,324,208	278,850		-3,045,358	-2,193,086	-852,272
2. 経常外増減の部						0
(1) 経常外収益						0
経常外収益	0	0		0	0	0
経常外収益計	0	0		0	0	0
(2) 経常外費用						0
経常外費用	0	0		0	0	0
経常外費用計	0	0		0	0	0
当期経常外増減額	0	0		0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	-3,324,208	278,850		-3,045,358	-2,193,086	-852,272
一般正味財産期首残高				28,528,551	30,721,637	-2,193,086
一般正味財産期末残高				25,483,193	28,528,551	-3,045,358
II 指定正味財産増減の部						
受取寄付金				800,000	800,000	0
雪氷災害調査活動寄付金				800,000	800,000	0
一般正味財産からの振替				0	0	0
特定資産受取利息				119,340	146,500	-27,160
井上基金利息				119,340	146,500	-27,160
特定資産口座普通預金利息				0	0	0
有価証券当年度償却額				0	0	0
一般正味財産への振替額				1,900,000	1,950,000	-50,000
当期指定正味財産増減額				-980,660	-1,003,500	22,840
指定正味財産期首残高				20,623,269	21,626,769	-1,003,500
指定正味財産期末残高				19,642,609	20,623,269	-980,660
III 正味財産期末残高				45,125,802	49,151,820	-4,026,018

公益社団法人日本雪氷学会
会長 高橋 修平 様

2017年度 監査報告

公益社団法人日本雪氷学会の定款第23条の定めにより、同法人の2017年度の会計および業務の監査結果を報告いたします。

1. 会計に関わる監査

2018年4月18日に(株)国際文献社4階会議室において、2017年度(2017年4月1日～2018年3月31日)の監査を行った。閲覧した資料は、①決算報告書(貸借対照表、正味財産増減計算書、予算対比正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財産目録等)、②現金出納表、③領収書類、④預金証書・預金通帳、⑤残高証明書、⑥その他の関連資料である。

これらの帳簿類について照合するとともに出納状況および記載事項の監査を実施し、2017年度の会計に関する帳簿類は正確であり、損益計算書およびその他の計算書も正しく記載されていることを認める。

2. 業務に関わる監査

本学会の事業活動について、第1回理事会(2017年5月23日:幕張メッセ)、第3回理事会(2017年9月24日:クロステン十日町)、および第6回理事会(2018年3月20日:学会事務局)に出席するとともに、その他の文書審議理事会の議事録により今年度の学会の活動状況を把握した。また、上記の2018年4月18日に実施した監査において、事業委員長より「2017年度事業報告」について詳細な説明を受けた。それらに基づいて学会の業務について、以下の通り監査意見を述べる。

1) 公益活動

雪氷学は冬季の市民生活の向上、雪氷災害の防止軽減、地球規模の環境変動に深く関わっている。日本雪氷学会は、これまでの調査研究により得られた知識・経験を一般市民に還元する普及活動を長年にわたり実施してきた。今年度も「雪氷楽会 in 十日町」(2017年9月24日開催)の親子を対象にした雪氷実験や、「雪崩対策の基礎技術研修会」(2018年1月18～19日湯沢町で開催)をはじめ、各支部、各分科会が市民を対象に各種の講演会、講習会、学習会、観察会等を開催して、雪氷学の普及活動に努めた。一般市民の参加者が多く満足度も高いことから、これらの事業の社会的な貢献は極めて大きいといえる。

2) 円滑な学会運営

日本雪氷学会は2012年に公益法人に移行し、2014年12月に事務局を(株)国際文献社に移転して学会事務を同社に委託した。前年度の監査で指摘された、(1)

【資料5】

学会が事務局に依頼する任務を明確にして執行部と理事の間の連絡、理事会と学会員との連絡に不備・遺漏がないようにすること、(2)新しく理事に就任した人々は多忙な日常業務に追われているため理事の任務を掌握していない場合も考えられることから新旧理事の引き継ぎを確実に行うこと、はほぼ実現されたといえる。

3) 出版事業

学術団体の活動指標となる学会誌の印刷頁数は、2017年に発行した「雪氷」Vol.79では635頁となり、Vol.77の533頁、Vol.78の527頁より増加し、高い水準を維持している。これは特集号を編成するなど、充実化委員会や編集委員会の努力が貢献していると考えられる。また、英文誌の「Bulletin of Glaciological Research」についても、電子ジャーナル化して以来、コンスタントに投稿されてきており、これも編集委員会の努力の結果を反映しているとして評価する。

4) 広報事業

会員数の減少については以前より緩やかになってきているが、今後の新入会員を増やす手段として広報活動、特にホームページの充実が重要となる。現在この作業が進められていることは評価できる。この際、学会員ばかりでなく、雪氷学の魅力を一般の人々にもアピールする必要がある。また、2017年3月に発生した那須町での雪崩事故では、山岳地域における雪崩事故のリスク軽減についての認識が一般社会に広がっていないことを示した。そこで、初心者から学べる教材の配信などを進めることは極めて有益であると考えられる。

5) その他（国際貢献）

"第2回アジア永久凍土会議（ACOP2017）"（2017年7月2日～6日/札幌市）、III International symposium "Physics, chemistry and mechanics of snow"（10月2日～6日/ロシア・Yuzhno-Sakhalinsk）および"International Symposium on Cryosphere and Biosphere 2018 (IGS-Kyoto)"（2018年3月14日～19日/京都市）を共催し、国際貢献に努めたことは高く評価する。

「監査の注記」：上記の2018年4月18日に行われた監事監査にあたり雪野監事が海外出張により出席できなかった点をここに付記する。

2018年4月20日

監事署名

阿部 修

監事署名

雪野 昭寛